

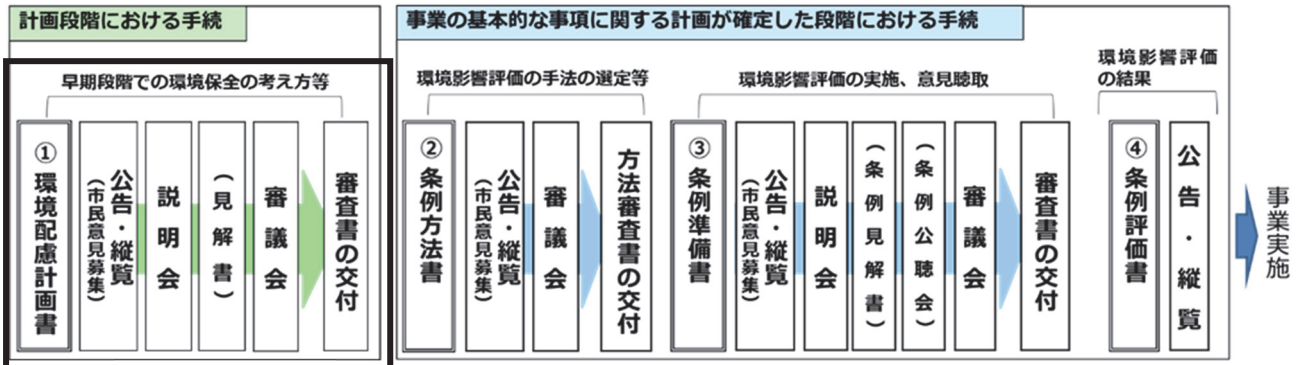
3 3 4

等々力緑地再編整備・運営等事業に係る
環境配慮計画書

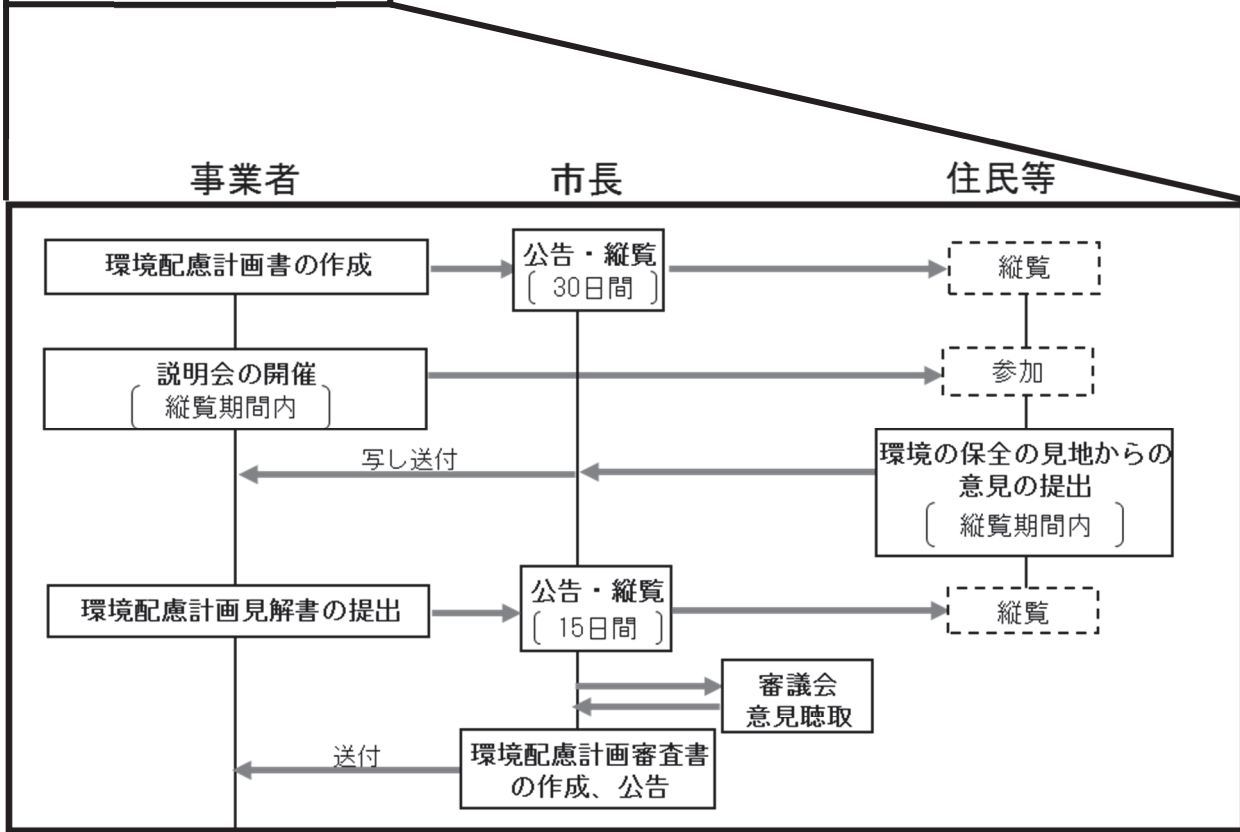
令和5年4月

川 崎 市

川崎市環境影響評価に関する条例に基づく手続（第1種行為）



今回の手続



事業計画案の検討・策定

条例方法書等の手続

環境配慮計画書・・・早期の段階で計画の概要や環境保全の考え方等を示すもの
 環境配慮計画見解書・・・意見の概要及び事業者の見解を記載するもの

目 次

第1章 事業計画の概要	1
1 環境配慮計画策定者の氏名及び住所	1
2 対象事業の名称及び種類	1
3 対象事業を実施する区域	1
4 対象事業の目的、必要性及び事業立案の経緯等	6
4.1 対象事業の目的及び必要性	6
4.2 事業立案の経緯等	8
5 対象計画案の内容	24
5.1 対象計画案の考え方	24
5.2 対象計画案の内容	25
(1) 施設配置計画	25
(2) 緑化計画	28
(3) 駐車場及び自動車動線計画	30
(4) 歩行者動線計画	32
(5) 防災機能計画	34
(6) 地球温暖化対策計画	35
(7) 事業スケジュール	36
第2章 計画地及びその周辺地域の環境の特性等	37
1 計画地及びその周辺地域の環境の現状	37
1.1 脱炭素化を見据えた地球環境保全	37
(1) 地球環境（温室効果ガス、気候変動の影響への適応）	37
1.2 大気や水などの環境保全及び資源循環	50
(1) 大気（大気質、悪臭）	50
(2) 水（水質、水温、底質）	60
(3) 地盤（地下水位、地盤沈下、変状）	62
(4) 土壌汚染	66
(5) 騒音・振動・低周波音	67
(6) 廃棄物等（一般廃棄物、産業廃棄物、建設発生土）	72
1.3 自然共生	74
(1) 水象（水量・流量・流出量、湧水）	74
(2) 生物（植物、動物、生態系）	75
(3) 緑（緑の質、緑の量）	84
(4) 人と自然とのふれあい活動の場	90
(5) 歴史的文化的遺産	91
(6) 景観	95

1.4	安心・快適な生活環境確保	100
(1)	構造物の影響（日照障害、テレビ受信障害、風害）	100
(2)	利用者にやさしい公共施設	101
(3)	地域交通（交通安全、交通混雑、地域分断）	106
(4)	地形・地質（土砂流出、崩壊、斜面安定）	117
(5)	安全（火災、爆発、化学物質の漏洩等）	122
2	計画地及びその周辺地域の概況	124
2.1	人口、産業の状況	124
(1)	人口	124
(2)	産業	127
2.2	土地利用状況	128
(1)	用途地域等	128
(2)	土地利用の状況	128
2.3	公害苦情の発生状況	131
2.4	法令等の状況	132
2.5	本事業に関連する上位計画	134
3	計画地及びその周辺地域の環境の特性	142
第3章 環境要素の項目の選定等		153
1	環境影響要因の抽出	153
2	環境要素の項目の選定	153
第4章 環境要素の選定項目ごとの調査、予測及び評価の内容並びに結果		159
1	地球環境	159
1.1	気候変動の影響への適応	159
2	緑	175
2.1	緑の量	175
3	人と自然とのふれあい活動の場	191
3.1	人と自然とのふれあい活動の場	191
4	利用者にやさしい公共施設	201
4.1	利用者にやさしい公共施設	201
5	地域交通	211
5.1	交通安全・交通混雑	211

第5章 環境配慮事項	223
第6章 対象計画案に係る環境影響の総合的な評価	227
第7章 関係地域	235
第8章 その他	237
1 対象事業に係る許認可等の種類、環境配慮計画書の作成者及び業務受託者、 事業内容等に関する問合せ窓口等	237
1.1 対象事業に係る許認可等の種類	237
1.2 環境配慮計画書の作成者及び業務受託者	237
1.3 事業内容等に関する問合せ窓口等	237

